

たいむとらべるとうやこ



Time Travel Toyako



vol.13 洞爺湖町月浦運動公園 ポロモイスタジアムがオープン

～洞爺湖町の歴史を振り返ります～



サッカー大会でにぎわうポロモイスタジアム

洞爺湖町月浦運動公園 ポロモイスタジアム

旧月浦小学校跡地を活用し、株式会社コンサドーレが監修。グラウンドは人工芝1面で約9,300㎡。所在地は月浦44番地42。

2017年4月1日、月浦

地区の一角に町で初めての人工芝グラウンドがオープンしました。

町と協定を結んだ株式会社コンサドーレの監修の下、およそ9300平方メートルのグラウンドに夜間照明も備えた本格的なスタジアムとして完成しました。

この日行われた竣工式では、管理・運営を担うNPO法人洞爺にぎわいネットワークの福井政吉理事長があいさつ。「洞爺湖町に新たなにぎわいが生まれることを期待しています」と願いました。

オープンを記念し、株式会社コンサドーレ主催でU-12（12歳以下）のサッカー大会が開催。12チーム約150人の選手が出場し、真新しいグラウンドを駆け回りました。

ポロモイスタジアムはその後も利用が広まり、サッカーのシーズン中は試合や練習が連日行われています。町のスポーツ拠点の一つとして、今年も熱戦を繰り広げる選手たちの姿が見られそうです。

東奔西走

一 十歳のつどいを取材しました。二十歳を迎えられた皆さん、誠におめでとうございます。これからは社会の一員としての誇りを持ち、何事も七転び八起きで頑張ってほしいと思います。(M.O)

取材のため公用車に向かっていたら雪で滑って大転倒。けがもカメラの故障もありませんでしたが、大事に至っていたらと肝を冷やしました。大寒波の到来など今冬は冷え込みが厳しいので、皆さんも足元にはお気をつけください。(D.Y)

今月のワンショット



月浦自然森林公園で行われた冬の散策会